

学部 / 看護専門領域 / 看護援助の方法 科目コード：120311 老年看護方法論Ⅰ Gerontological NursingⅠ					
担当教員	中道淳子、川島和代、額奈々、関利志子(非)				
実務経験	複数の教員が担当しており、全員に病院勤務経験がある。				
開講年次	2年次後期	単位数	1	授業形態	講義
必修・選択	必修	時間数	15		
Keywords	高齢者の加齢変化 機能障害と生活障害 看護				
学習目的・目標	目的： 老年期に特有な健康障害と看護に関して理解する。 目標： 1.加齢に伴う諸機能の低下が日常生活に及ぼす影響を説明できる。 2.各健康機能障害を有する高齢者が健康的に生きていくための視点を説明できる。				
授業計画・内容					
回	内容				
1	ガイダンス 高齢者の健康障害の臨床的特徴 運動機能障害を有する高齢者への看護（1）				
2	運動機能障害を有する高齢者への看護（2）				
3	呼吸・循環機能障害を有する高齢者への看護				
4	消化吸収機能障害を有する高齢者への看護				
5	排泄機能障害を有する高齢者への看護				
6	防衛機能障害を有する高齢者への看護				
7	治療を受ける高齢者への看護				
8	看護活動の場における高齢者事例の展開				
教科書	水谷信子他編、最新 老年看護学、第3版、日本看護協会出版会、2020.				
参考図書等					
評価指標	試験（100%）				
関連科目	疾病障害論Ⅰ～Ⅳ、老年看護概論、老年看護方法論Ⅱ、老年看護方法論演習				
教員から学生へのメッセージ	高齢者特有の生活機能障害をもたらす健康障害を理解しよう。				